

# 統合専用端末セットアップ手順書



第 2.0 版  
令和 5 年 3 月 6 日

医療保険情報提供等実施機関

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

---

## 目次

|                                           |    |
|-------------------------------------------|----|
| 1. はじめに .....                             | 4  |
| 1.1 本書の目的 .....                           | 4  |
| 1.2 利用環境 .....                            | 4  |
| 1.3 設定単位 .....                            | 4  |
| 2. ホスト名（PC名）の設定 .....                     | 5  |
| 3. 電子証明書の設定 .....                         | 5  |
| 4. ブラウザーに係る設定 .....                       | 6  |
| 4.1 ショートカット アイコンの作成 .....                 | 6  |
| 4.2 標準ブラウザの設定 .....                       | 8  |
| 4.3 ブラウザーの設定 .....                        | 9  |
| 5. セキュリティ対策に係る設定 .....                    | 14 |
| 5.1 不正プログラム対策 .....                       | 14 |
| 5.2 証跡管理 .....                            | 18 |
| 5.3 論理的アクセス制限 .....                       | 23 |
| 5.4 セキュリティーホール対策 .....                    | 26 |
| 5.6 情報システムの利用制限 .....                     | 30 |
| 5.7 機器の要塞化 .....                          | 32 |
| 5.8 信頼済みサイトの登録 .....                      | 34 |
| 5.9 ポップアップブロックの設定 .....                   | 37 |
| 6. ネットワークに係る設定 .....                      | 39 |
| 6.1 全国健康保険協会・健康保険組合・共済、福祉事務所における設定例 ..... | 39 |
| 6.2 国民健康保険組合、後期高齢者医療広域連合における設定方法 .....    | 40 |
| 6.3 ネットワーク接続要件 .....                      | 47 |
| 7. インターネット接続に関する注意事項 .....                | 48 |

# 統合専用端末セットアップ手順書

---

## 変更履歴

| 項番 | 版数  | 変更日       | 該当箇所 | 変更内容                                                                          |
|----|-----|-----------|------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 1.0 | 2017/1/31 |      | 新規作成                                                                          |
| 2  | 2.0 | 2023/3/6  |      | Internet Explorer サポート終了に伴う修正<br>Microsoft Edge 対応に関する追記<br>※上記に伴う構成変更等を含む最新化 |
| 3  | 2.0 | 2023/3/6  |      | 医療扶助（福祉事務所）対応                                                                 |
|    |     |           |      |                                                                               |
|    |     |           |      |                                                                               |

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 1. はじめに

### 1.1 本書の目的

- (1) 「統合専用端末セットアップ手順書」(以下「本書」という。)は、医療保険者、後期高齢者医療広域連合および、福祉事務所(以下、医療保険者等)において、医療保険者等向け中間サーバー等(以下、中間サーバー)へ接続するための統合専用端末のセットアップを行うための手順を示す。医療保険者等の環境において画面イメージが異なる、または、より強固なセキュリティポリシーがある場合は、それぞれ読み替えて作業を行うこと。
- (2) セットアップ作業についてはWindows OSの基礎知識、および基本的な操作経験を有する者が行うことを前提として記述する。

### 1.2 利用環境

統合専用端末の OS および ブラウザーは以下とする。(医療保険者は令和5年6月以降、福祉事務所は令和5年4月以降)

- (1) OS : Windows10 Pro または Windows11 Pro (各バージョンともに Home Edition は不可)
- (2) ブラウザー : Microsoft Edge (Internet Explorer、Chrome 等は動作保証外)

### 1.3 設定単位

次章以降で説明する設定単位については以下の通り。

統合専用端末に Windows ログインユーザーアカウントを複数設定する場合、ログインユーザー単位の設定が必要になるものがあることに注意すること。特に電子証明書はログインユーザー単位のインストールが必要ため、注意すること。

| 章節  | 章節名                         | 設定単位              |
|-----|-----------------------------|-------------------|
| 2   | ホスト名(PC名)の設定                | 端末単位              |
| 3   | 電子証明書の設定                    | <u>ログインユーザー単位</u> |
| 4   | ブラウザーの設定                    | <u>ログインユーザー単位</u> |
| 5.1 | 不正プログラム対策                   | 端末単位              |
| 5.2 | 証跡管理                        | 端末単位              |
| 5.3 | 論理アクセス制限                    | 端末単位              |
| 5.4 | 権限管理                        | 端末単位              |
| 5.5 | セキュリティーホール対策                | 端末単位              |
| 5.6 | 情報システムの利用制限                 | <u>ログインユーザー単位</u> |
| 5.7 | 機器の要塞化                      | 端末単位              |
| 5.8 | 信頼済みサイトの登録                  | 端末単位              |
| 5.9 | ポップアップブロックの設定               | 端末単位              |
| 6.1 | 全国国民保険協会、健康保険組合、福祉事務所における設定 | 端末単位              |
| 7.1 | 国民健康保険組合、後期高齢者医療広域連合における設定  | 端末単位              |

※ 端末単位の設定は、Administrator ユーザー(管理者権限)のみ設定可能。

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

---

## 2. ホスト名（PC名）の設定

統合専用端末のホスト名は、以下の命名規則に則り、重複しないように設定すること。

<命名規則>

保険者コード(半角英数字 8 桁) + "-"(半角ハイフン 1 桁) + ※連番(半角数字 2 桁)

※統合専用端末を複数台設置する医療保険者等については 01 から昇順に振ること。

【例】A0000001-01

保険者コード 連番

- ① スタートメニューから「設定」をクリックする。
- ② 「システム」をクリックする。
- ③ 「バージョン情報」をクリックする。
- ④ 「PC 名の変更」をクリックする。
- ⑤ 命名規則に則り PC 名を入力し、「次へ」ボタンをクリックする。
- ⑥ 「今すぐ再起動をする」をクリックする。

## 3. 電子証明書の設定

(1) 電子証明書の設定手順については、「オンライン請求ネットワーク関連システム共通認証局ユーザーマニュアル」を参照すること。電子証明書のインストールは、必ずWindowsのログインユーザー毎に行うこと。

(2) 電子証明書の設定は「6.ネットワークに係る設定」後に行うこと。

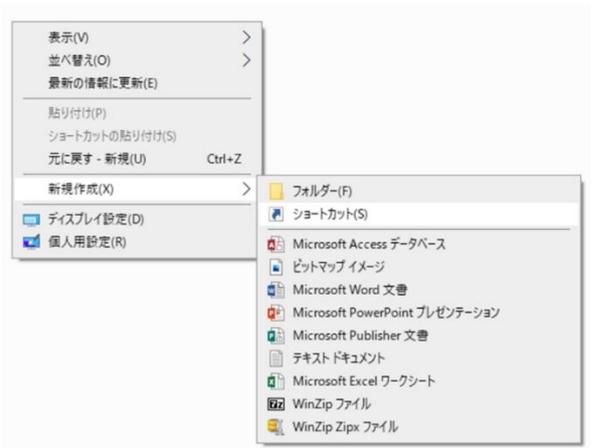
# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 4. ブラウザーに係る設定

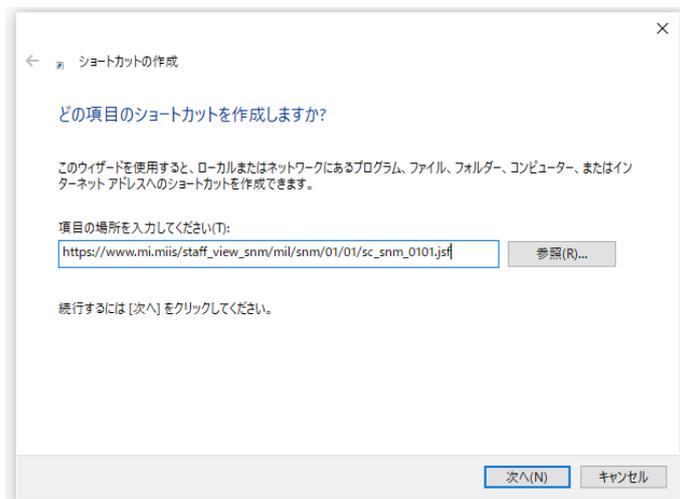
### 4.1 ショートカット アイコンの作成

デスクトップ上に本番環境、接続検証環境それぞれに接続可能な業務担当者、システム担当者のショートカットアイコンを設定する。

(1) デスクトップ上の何も無いところで右クリックし、「新規作成」から「ショートカット(S)」を選択する



(2) 「項目の場所を入力してください (T)」欄へ以下の該当する表から、業務担当者の URL またはシステム管理者の URL を入力し、「次へ」をクリックする。



<医療保険者、後期高齢者医療広域連合 本番環境>

| 利用者区分   | URL <本番環境>                                                        |
|---------|-------------------------------------------------------------------|
| 業務担当者   | https://www.mi.miis/staff_view_snm/mil/snm/01/01/sc_snm_0101.jsf  |
| システム管理者 | https://www.mi.miis/system_view_snm/mil/snm/01/02/sc_snm_0102.jsf |

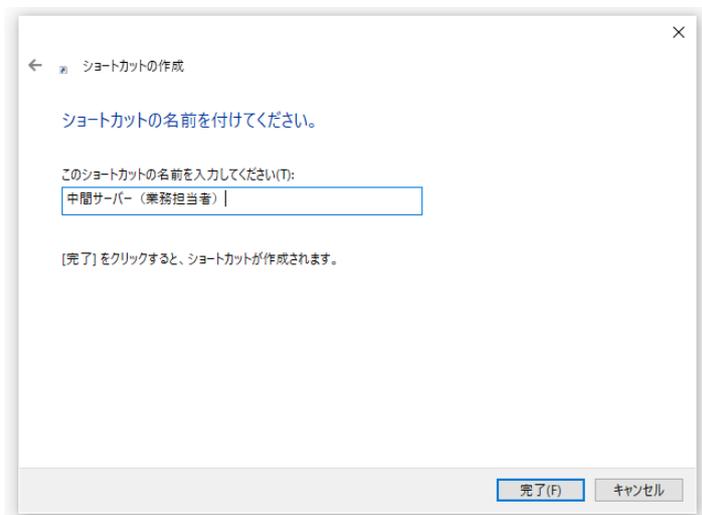
<福祉事務所 本番環境> ※福祉事務所専用

| 利用者区分   | URL <本番環境>                                                        |
|---------|-------------------------------------------------------------------|
| 業務担当者   | https://www.mi.miis/staff_view_fnm/mil/fnm/01/01/sc_fnm_0101.jsf  |
| システム管理者 | https://www.mi.miis/system_view_fnm/mil/fnm/01/02/sc_fnm_0102.jsf |

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

(3) ショートカットの名前を入力してください(T)欄へ任意の名前を入力し、完了を押下する。

例：業務担当者：中間サーバー（業務担当者）  
システム管理者：中間サーバー（システム管理者）



(4) デスクトップ上に作成したアイコンが作成されていることを確認する



## 【参考】接続検証環境への接続用 URL

接続検証環境は本番環境ではできない運用保守事業者によるテストや、医療保険者等でのテストに利用することができる。ただし、原則利用申請が必要であり、システムメンテナンス等で閉局日となることがある。

### <医療保険者、後期高齢者医療広域連合 接続検証環境>

| 利用者区分   | URL <接続検証環境>                                                                                                                                            |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 業務担当者   | <a href="https://www.mi-st.miis/staff_view_snm/mil/snm/01/01/sc_snm_0101.jsf">https://www.mi-st.miis/staff_view_snm/mil/snm/01/01/sc_snm_0101.jsf</a>   |
| システム管理者 | <a href="https://www.mi-st.miis/system_view_snm/mil/snm/01/02/sc_snm_0102.jsf">https://www.mi-st.miis/system_view_snm/mil/snm/01/02/sc_snm_0102.jsf</a> |

### <福祉事務所 接続検証環境> ※福祉事務所専用

| 利用者区分   | URL <接続検証環境>                                                                                                                                            |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 業務担当者   | <a href="https://www.mi-st.miis/staff_view_fnm/mil/fnm/01/01/sc_fnm_0101.jsf">https://www.mi-st.miis/staff_view_fnm/mil/fnm/01/01/sc_fnm_0101.jsf</a>   |
| システム管理者 | <a href="https://www.mi-st.miis/system_view_fnm/mil/fnm/01/02/sc_fnm_0102.jsf">https://www.mi-st.miis/system_view_fnm/mil/fnm/01/02/sc_fnm_0102.jsf</a> |

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

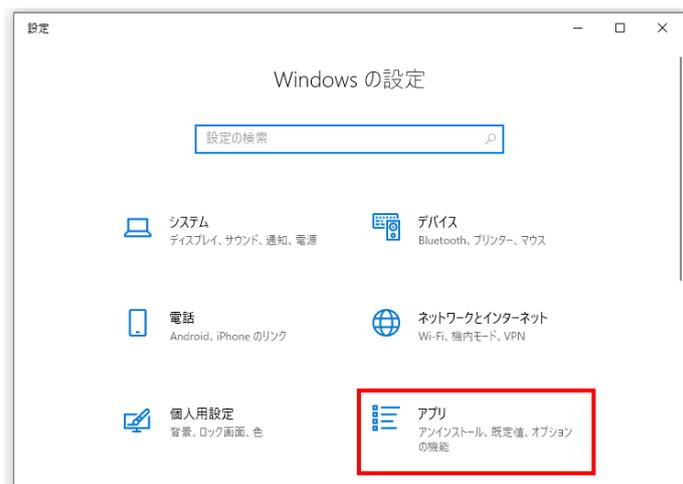
## 4.2 標準ブラウザの設定

Microsoft Edgeを標準ブラウザとして設定する方法について記載する。

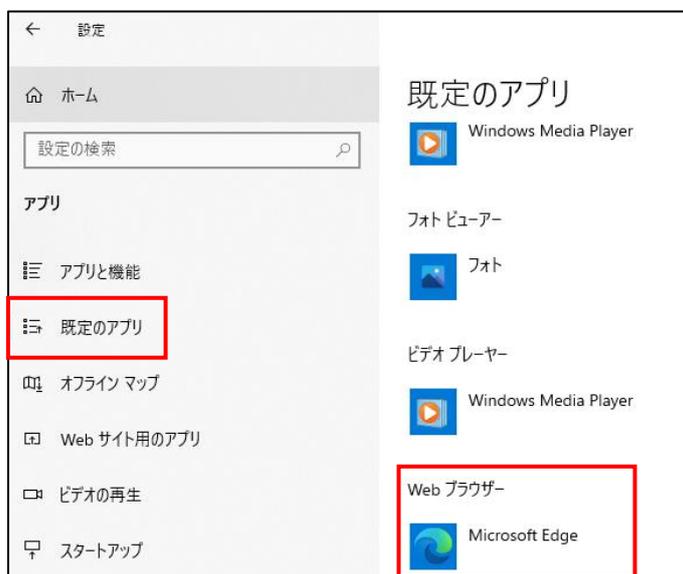
(1) スタートボタンを押下し、スタートメニューから「設定」をクリックする。



(2) 「アプリ」をクリックする。



(3) 「既定のアプリ」を選択し、Web ブラウザーに「Microsoft Edge」を選択する。

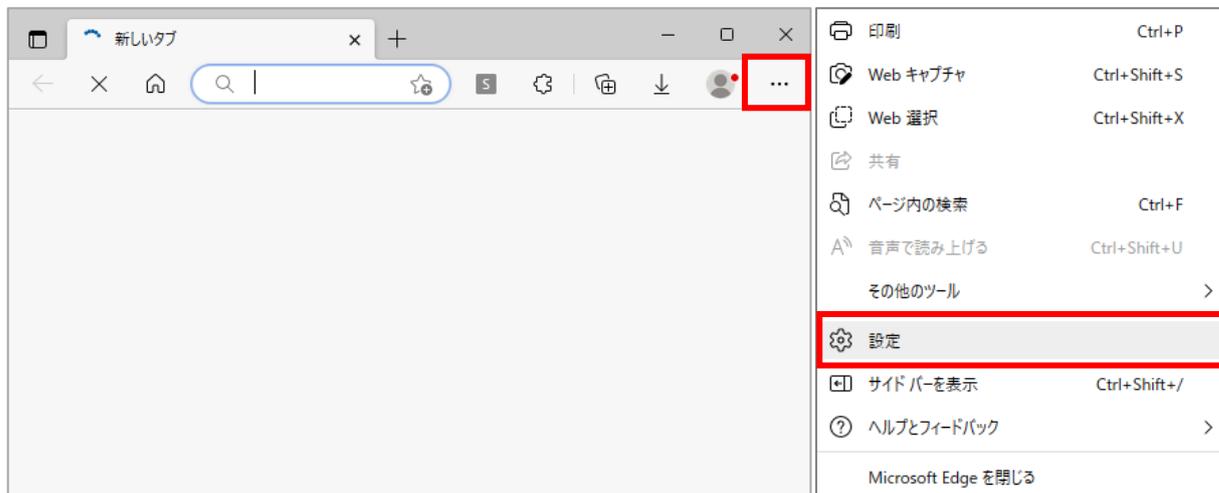


# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 4.3 ブラウザーの設定

### (1) Microsoft Edge の設定内容

Microsoft Edge の「…」をクリックし設定を選択する。



### <Microsoft Edge の設定画面>

以下の 5 項目の設定を行う。(特に指定のない設定値は初期設定のままとする)

5 項目以外は医療保険者等のポリシー等に従って任意に設定すること。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## ① プロファイルの設定

### <個人情報>

- ・基本情報の保存と入力：OFF
- ・基本情報：何も設定しない
- ・ユーザー設定情報を保存して入力する：OFF

← プロファイル / 個人情報

基本情報の保存と入力

電話番号、メールアドレス、配送先住所も保存します

新規登録フォームに自分の情報を自動的に入力する

保存された基本情報が追加され、強力なパスワードが選択されます (強力なパスワードを提案する) がオンの場合。 [詳細情報](#)

基本情報

自動的に保存された住所と生年月日

保存された基本情報がここに表示されます

ユーザー設定情報を保存して入力する

パスポート番号やアカウント番号など、Microsoft Edge に入力するユーザー設定の情報を追加します。

### <パスワード>

- ・パスワードの保存を提案：OFF
- ・パスワードを自動的に保存する：OFF
- ・パスワードのオートフィル：OFF

← プロファイル / パスワード

パスワードの保存を提案

Microsoft Edge にパスワードの保存を許可し、セキュリティで保護された状態に保ちます

パスワードを自動的に保存する

パスワードのオートフィル

Microsoft Edge によるパスワードの自動入力を許可します。

[その他の設定](#) ▾

## ② プライバシー、検索、サービスの設定

トラッキングの防止：ON

追跡防止：基本

トラッキングの防止 ②

Web サイトでは、トラッカーを使用して閲覧に関する情報を収集します。Web サイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広告などのコンテンツの表示を行う場合があります。一部のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信することがあります。

追跡防止

**基本**

- ・ すべてのサイトでほとんどのトラッカーを許可する
- ・ コンテンツと広告がパーソナル設定される可能性があります
- ・ サイトは適切に機能します
- ・ 既知の有害なトラッカーをブロックします

**バランス (推奨)**

- ・ アクセスしたことがないサイトからのトラッカーをブロックします
- ・ コンテンツと広告はほとんどパーソナル設定されない可能性があります
- ・ サイトは適切に機能します
- ・ 既知の有害なトラッカーをブロックします

**厳重**

- ・ すべてのサイトから送られるトラッカーの大部分をブロックします
- ・ コンテンツと広告のパーソナル設定が最小限に抑えられる場合があります
- ・ サイトの一部が機能しない可能性があります
- ・ 既知の有害なトラッカーをブロックします



# 統合専用端末セットアップ手順書

<「閲覧データをクリア」の設定>

「ブラウザーを閉じるためにクリアするデータを選択する」をクリックする

### 閲覧データをクリア

これには、履歴、パスワード、Cookie などが含まれます。このプロフィールのデータのみが削除されます。[データの管理](#)

今すぐ閲覧データをクリア クリアするデータを選択

ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する >



- ・閲覧の履歴：ON
- ・ダウンロードの履歴：ON
- ・キャッシュされた画像とファイル：ON

### < プライバシー、検索、サービス / 閉じるときに閲覧データをクリアする

ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する

|                                                                                |                                     |
|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| <b>閲覧の履歴</b><br>2,077 個の項目。アドレス バーにオートコンプリートが含まれています。                          | <input checked="" type="checkbox"/> |
| <b>ダウンロードの履歴</b><br>9 個の項目                                                     | <input checked="" type="checkbox"/> |
| <b>Cookie およびその他のサイト データ</b><br>199 個のサイトから。ほとんどのサイトからサインアウトします。               | <input type="checkbox"/>            |
| <b>キャッシュされた画像とファイル</b><br>320 MB 未滿を解放します。一部のサイトでは、次回のアクセス時に読み込みが遅くなる可能性があります。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| <b>パスワード</b><br>15 個のパスワード (cybozu.com、box.com、その他 13 個)                       | <input type="checkbox"/>            |
| <b>オートフィル フォーム データ (フォームやカードを含む)</b><br>261 件の候補                               | <input type="checkbox"/>            |
| <b>サイトのアクセス許可</b><br>62 個のサイト                                                  | <input type="checkbox"/>            |

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## <サービスの設定>

「アドレスバーと検索」をクリックする。

サービス

Microsoft Edge では、閲覧エクスペリエンス向上させるために Web サービスを使用する場合があります。これらの設定は、いつでもオフにすることができます。

- ナビゲーションエラーを解決するために web サービスを使用する
- Web サイトが見つからないときに、類似したサイトを提示する   
Web サイトが見つからない場合は、正しいサイトを検索するために、Web アドレスが Microsoft に送信されます。
- Microsoft Edge <sup>?</sup> でのショッピングで時間とお金を節約する   
Web 全体のベストプライスが自動検索され、チェックアウト時間を短縮できます。
- Microsoft Edge で作成者をフォローできる修正候補を表示する   
作成者のプロフィールに基づいて、Microsoft Edge でフォローできるコンテンツ作成者をお勧めします
- フォローしている作成者が新しいコンテンツを投稿したときに通知を受け取る   
フォローしている作成者が新しいコンテンツを投稿すると、通知が表示されます
- Discover で探索できる関連項目の通知を受け取る   
旅行先、天気、レシピ、旅行カードなど、探索できる項目に関する推奨事項が表示されます
- Microsoft Edge で画像を補正する <sup>?</sup>  画像の拡張に満足していますか?    
画像のスーパー解像度を使用して、画像をシャープにし、色、照明、コントラストを向上させます
- アドレスバーと検索**    
アドレスバーで使用されている検索候補と検索エンジンを管理します



入力した文字を使用して、このデバイス上の履歴、お気に入り、その他のデータからの提案を表示 : OFF

← プライバシー、検索、サービス / アドレスバーと検索

- 入力した文字を使用して、検索とサイトの候補を表示する   
このオプションをオフにすると、お気に入りや履歴の候補だけが表示されます。入力した文字は、アドレスバーで使用されている検索エンジンに送信されません。
- 入力した文字を使用して、このデバイスの履歴、お気に入り、その他のデータからの候補を表示 <sup>?</sup>

## ③Cookie とサイトのアクセス許可

「JavaScript」をクリックする

JavaScript    
許可済み



・許可（推奨） : ON

← サイトのアクセス許可 / JavaScript

許可 (推奨)



# 統合専用端末セットアップ手順書

## ④ 既定のブラウザー

規定のブラウザーが Microsoft Edge になっていることを確認する。

(「4.2 標準ブラウザーの設定」で設定済みであることの確認)

既定のブラウザー

Microsoft Edge は既定のブラウザーです

既定に設定する

## ⑤ ダウンロード

ダウンロードの動作を毎回確認する : ON

ダウンロード

場所 変更  
C:\Users\Wh\_wada\Desktop

ダウンロード時の動作を毎回確認する   
ファイルを保存するか、保存せずに開くかを常に尋ねる

Office ファイルをブラウザーで開く   
この設定をオンにすると、Office ファイル (プレゼンテーション、スプレッドシート、ドキュメント) がデバイスにダウンロードされる代わりに、Microsoft Edge で自動的に開きます

ダウンロードの開始時にダウンロードメニューを表示   
この設定を無効にすると、ファイルのダウンロードがいつ開始されるかを知るのが難しくなる可能性があります

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 5. セキュリティ対策に係る設定

「統合専用端末の端末仕様等について」で示されている技術的対策を行う上での設定手順を記載する。

本章において、推奨設定例を示しているが、各医療保険者等のセキュリティポリシー等を踏まえ、設定内容を検討いただきたい。他のアンチウイルスソフトウェアや改ざん検知の仕組みを導入する必要がある場合は、医療保険者等の責任において導入すること。

### 5.1 不正プログラム対策

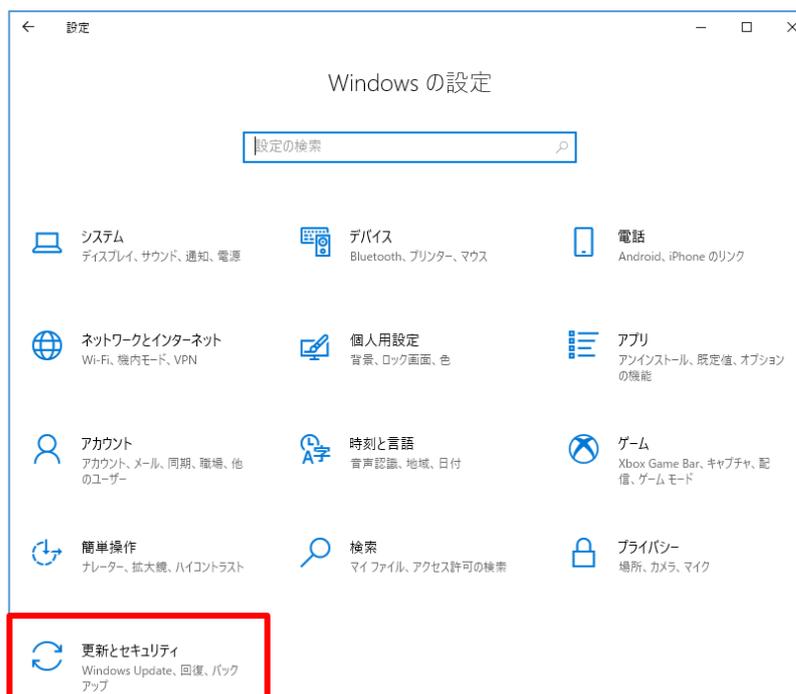
ウイルス対策ソフトウェア（Windows セキュリティ）を有効化し、リアルタイムスキャンを実施するための設定手順について記載する。

#### （1）セキュリティ保護状態の確認

①スタートボタンを押下し、スタートメニューから「設定」をクリックする。

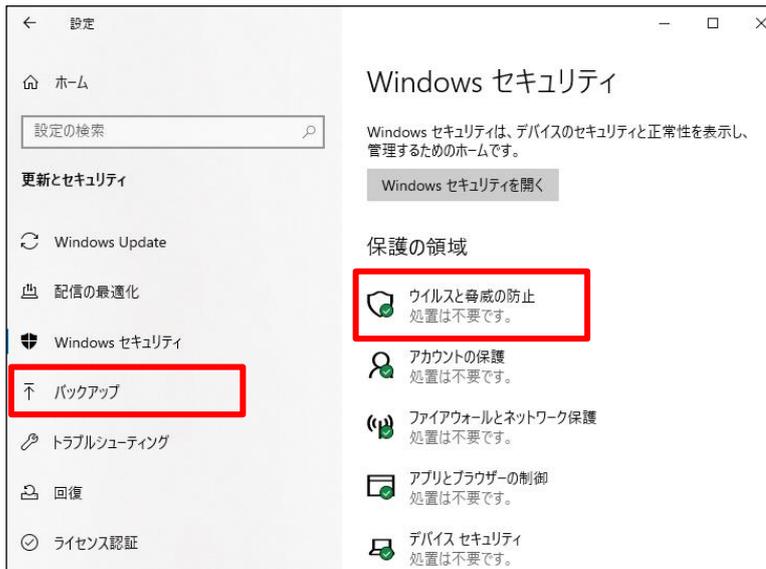


②「更新とセキュリティ」をクリックする。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

③「Windows セキュリティ」タブから「ウイルスと驚異の防止」をクリックする。



④「ウイルスと脅威の防止の設定」にある「設定の管理」をクリックする。

(すでにアンチウイルスソフトウェアを導入済みの場合表示が異なります)



⑤「リアルタイム保護」にあるスイッチボタンをクリックし「オン」にする。





# 統合専用端末セットアップ手順書

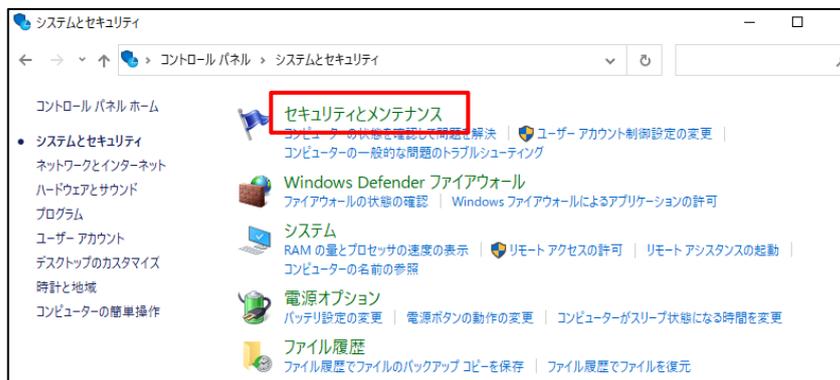
## (2) 定期的なフルスキャンの実施

医療保険者等のポリシーにより別のアンチウイルスソフトウェアを利用している場合は、その設定に準じること。

- ① スタートメニューを右クリックし「コントロールパネル」を表示する（以下、コントロールパネルの表示方法は割愛する）  
「システムとセキュリティ」をクリックする。



- ② 「セキュリティとメンテナンス」をクリックする。



- ③ 「メンテナンス」タブから「メンテナンス設定の変更」をクリックする。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

④「メンテナンスタスクの実行時刻」についてはフルスキャンを実行可能な時刻を設定し、

「OK」ボタンをクリックする。例では 12:00 にしている。



## (3) 定期的な最新パターンファイルの適用

医療保険者等のポリシーに沿って、原則として常に最新の定義ファイルを適用すること。

<参考> Windows セキュリティ の場合

① インターネットに接続されている端末より、以下サイトにアクセスし、Windows Defender 定義ファイル (Windows11, Windows10 用) の最新版 (64bit) をダウンロードする。

<https://www.microsoft.com/en-us/wdsi/defenderupdates>

| Antimalware solution                                                                     | Definition version                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| Microsoft Defender Antivirus for Windows 11, Windows 10, Windows 8.1, and Windows Server | <a href="#">32-bit</a>   <a href="#">64-bit</a>   <a href="#">ARM</a> |
| Microsoft Security Essentials                                                            | <a href="#">32-bit</a>   <a href="#">64-bit</a>                       |
| Windows Defender in Windows 7 and Windows Vista                                          | <a href="#">32-bit</a>   <a href="#">64-bit</a>                       |
| Microsoft Diagnostics and Recovery Toolset (DaRT)                                        | <a href="#">32-bit</a>   <a href="#">64-bit</a>                       |
| System Center 2012 Configuration Manager                                                 | <a href="#">32-bit</a>   <a href="#">64-bit</a>                       |
| System Center 2012 Endpoint Protection                                                   | <a href="#">32-bit</a>   <a href="#">64-bit</a>                       |
| Windows Intune                                                                           | <a href="#">32-bit</a>   <a href="#">64-bit</a>                       |

②①にてダウンロードした実行ファイル (例 : mpam-fe.exe) を USB メモリ等の媒体に格納する。

当該 USB メモリ等をインターネットに接続されている端末に接続する際、USB メモリに対して使用する前後に必ずウイルススキャンを実施すること。

③ USB メモリ等から Windows Defender 定義ファイルを統合専用端末のデスクトップ等の任意の場所に移した後、実行してパターンファイルを適用<sup>(※)</sup>する。

※ 最新のパターンファイルを適用しない場合、統合専用端末の脆弱性が高まるため、定期的に適用すること。

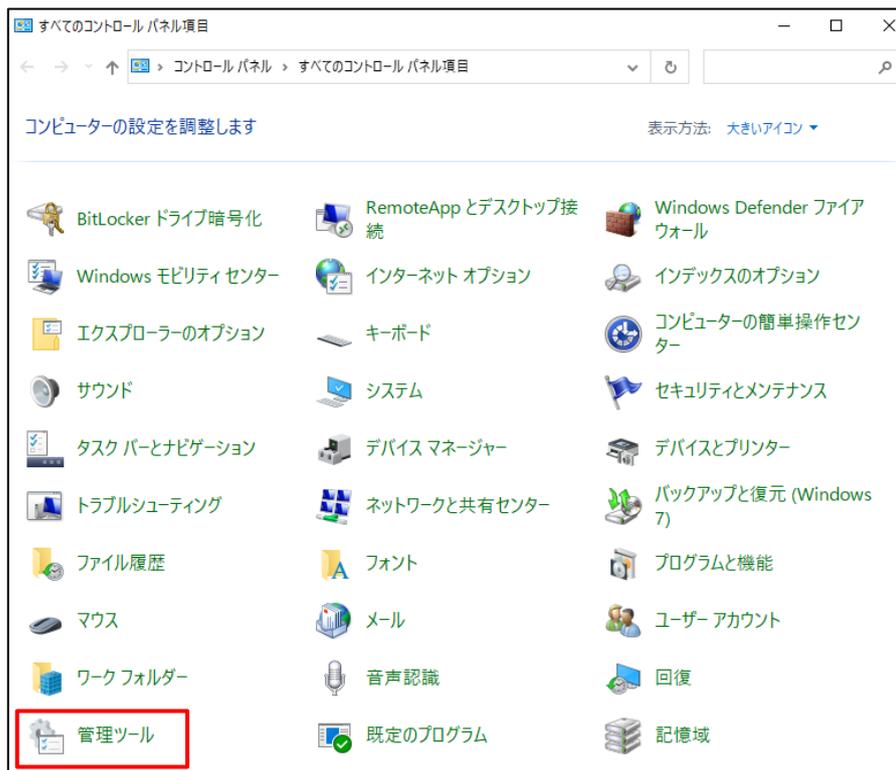
# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 5.2 証跡管理

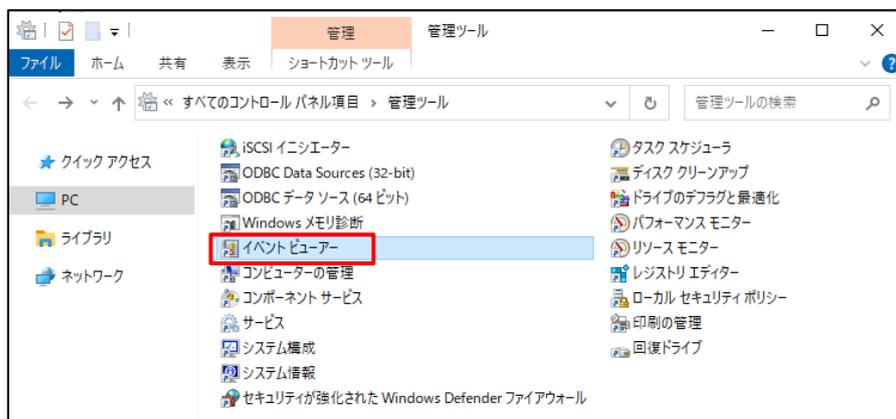
Windows の標準機能を利用し、端末の利用履歴等を記録した監査ログを取得するための設定手順について記載する。また、監査ログに正確な時刻が記録されるよう、OS の時刻を標準時刻に同期するための設定手順についても記載する。

### (1) 監査ログの取得設定

#### ①コントロールパネルから「管理ツール」をクリックする



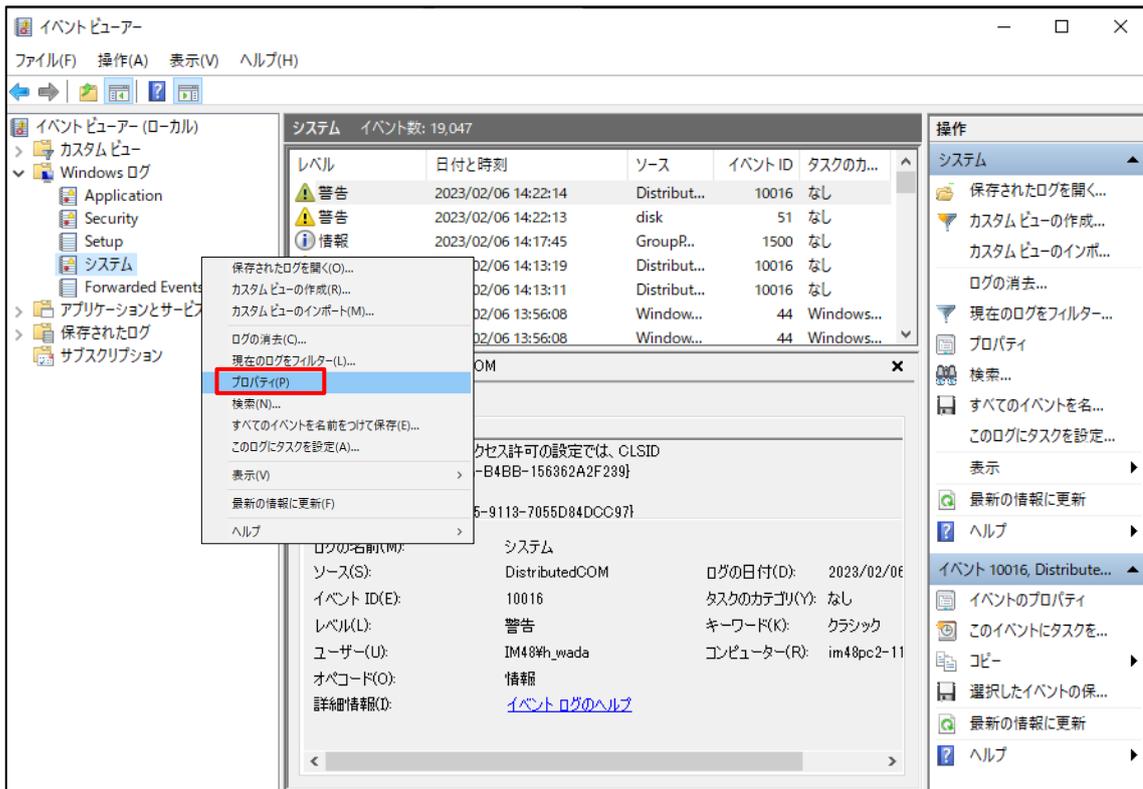
#### ②「イベントビューアー」をクリックする。





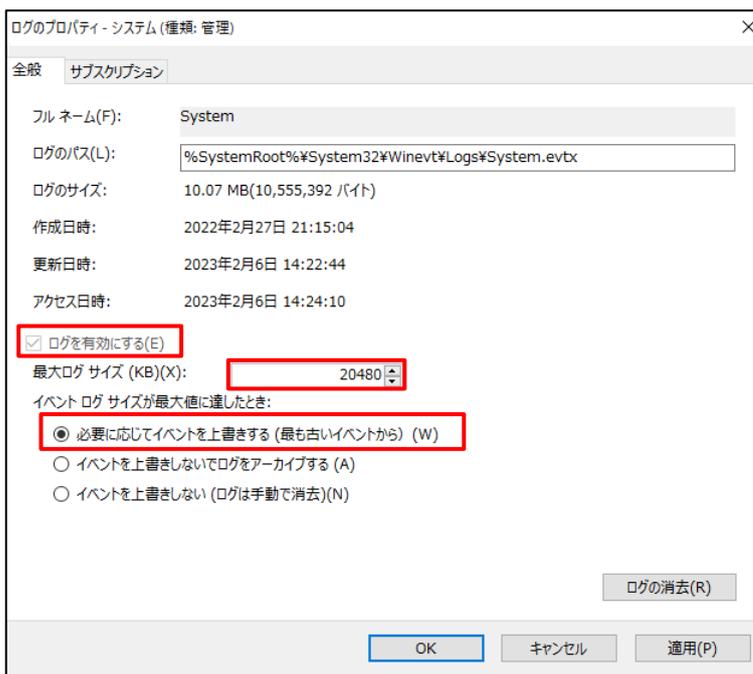
# 統合専用端末セットアップ手順書

③「Windows ログ」-「システム」を開き、右クリックで「プロパティ」を選択する。



④各種設定を行う。

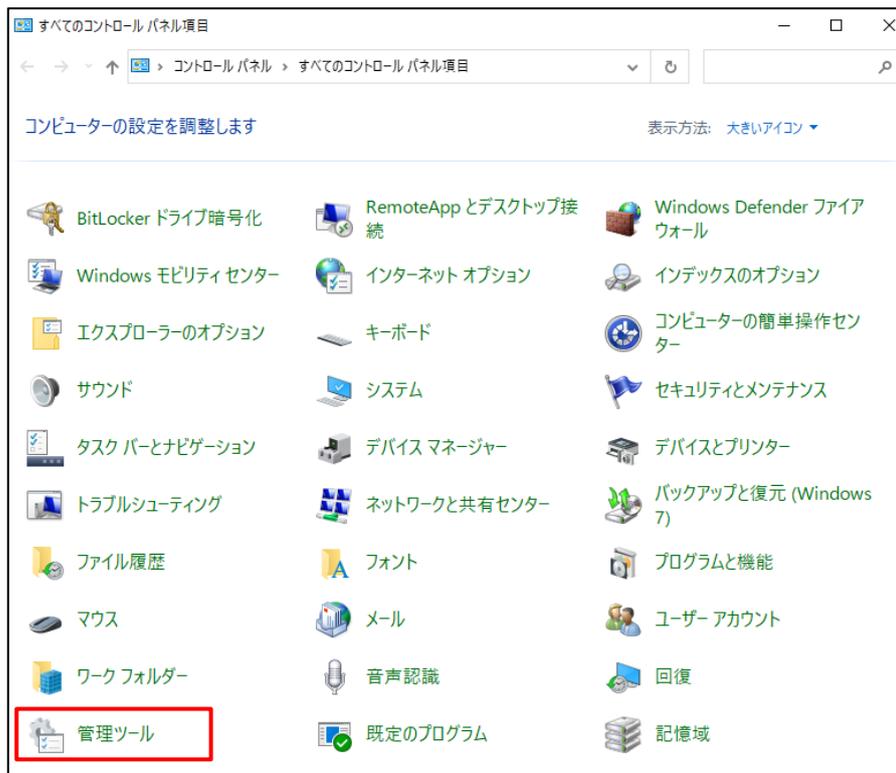
- 「ログを有効にする」：チェックボックスが入っていることを確認する。
- 「最大ログサイズ」：20480
- 「イベントログサイズが最大値に達したとき」：必要に応じてイベントを上書きする（最も古いイベントから）(W) を選択する。



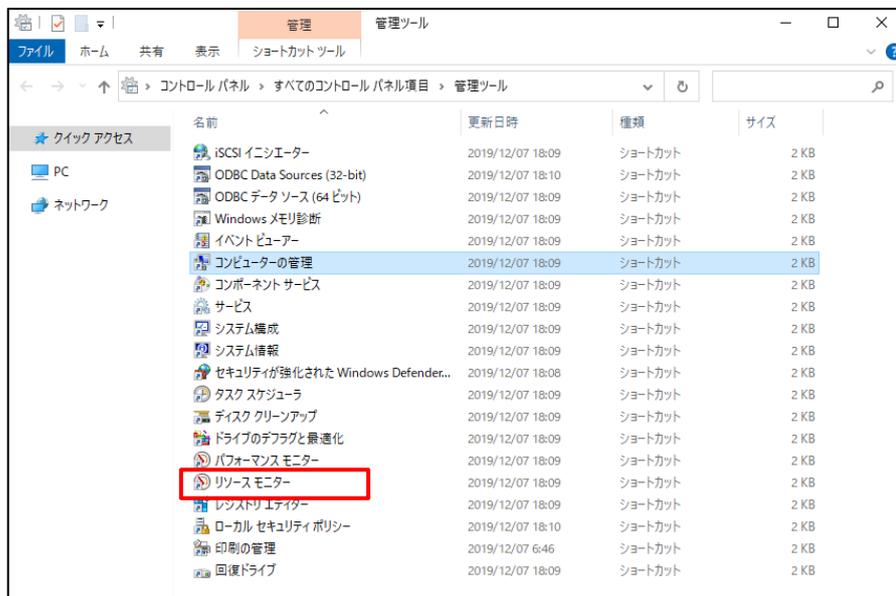
# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## (2) 端末へのログイン/ログアウトの監視設定

### ①コントロールパネルから「管理ツール」をクリックする

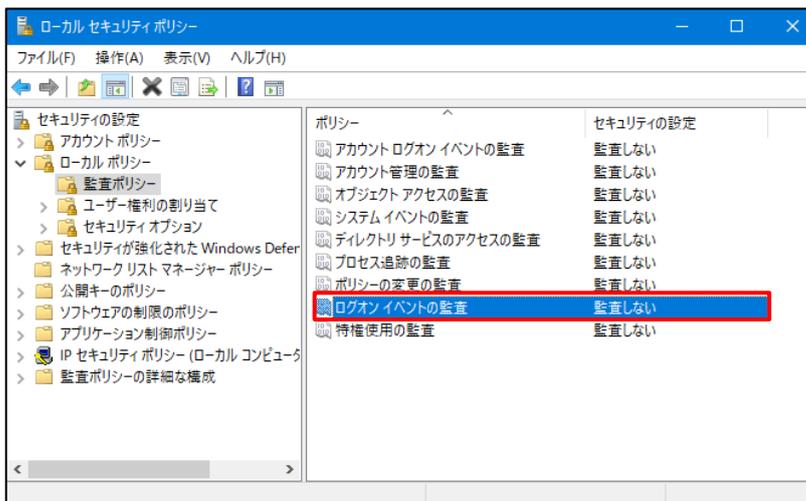


### ②「リソースモニター」を開く。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

③「監査ポリシー」-「ログオンイベントの監査」を開く。



④ 監査の対象として「成功」「失敗」項目にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックする。





# 統合専用端末セットアップ手順書

## (3) 時刻設定

- ①コントロールパネルから「日付と時刻」を選択し、「日付と時刻の変更」を選択して現在の日付と時刻を入力し、「OK」ボタンをクリックする。



### <参考>

#### 正確な時刻を調べる方法

- ラジオ、テレビの時報
- インターネット：日本標準時 (<http://www.nict.go.jp/JST/JST5.html>)

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 5.3 論理的アクセス制限

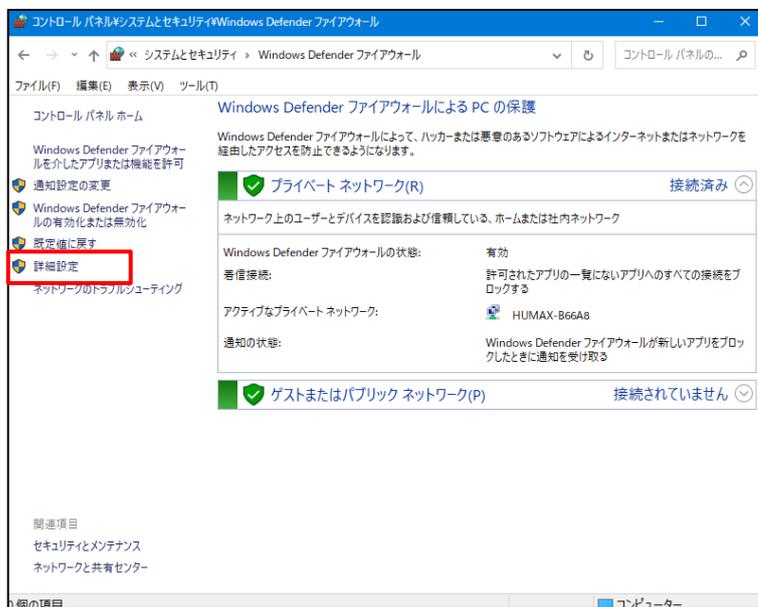
アクセス制限を実施するため、端末のファイアウォール機能の設定手順及び電子データへのアクセス制御の設定手順について記載する。医療保険者等において独自のファイアウォールを使用している場合、その設定に準拠すること。

### (1) 端末のファイアウォール機能

①コントロールパネルから「Windows Defenderファイアウォール」を選択する。

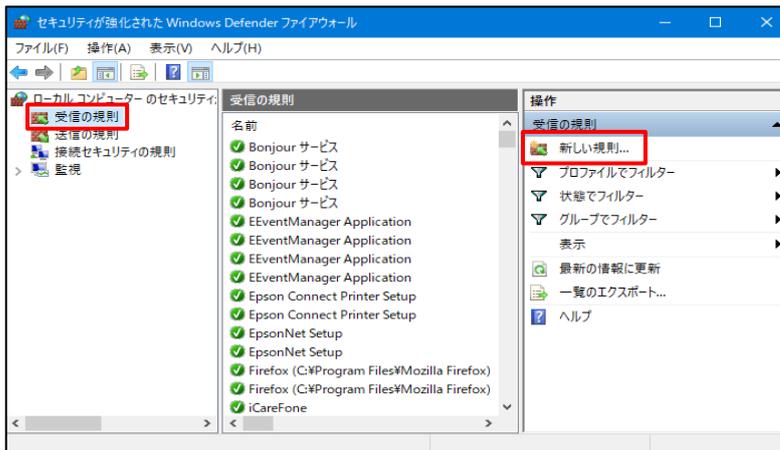


②「詳細設定」を選択する。

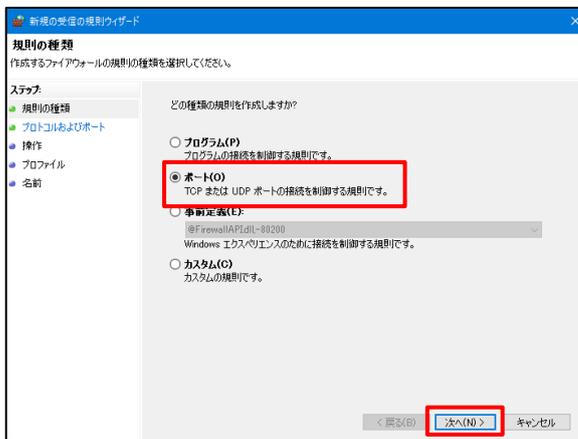


# 1 統合専用端末セットアップ手順書

③「受信の規則」項目を選択し、「新しい規則」をクリックする。（送信の規則についても同様の設定を行う）

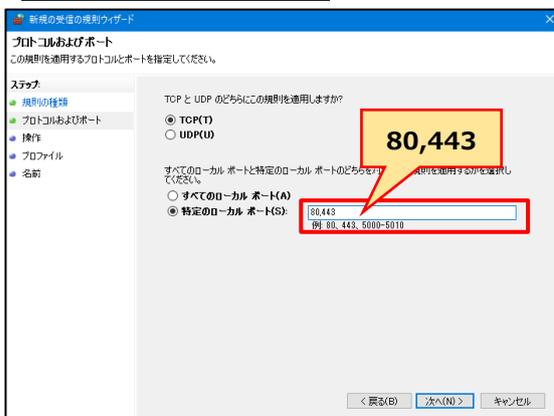


④「ポート」を選択し、「次へ」をクリックする。



⑤「TCP (T) 」にチェックを入れ、「特定のローカルポート (S) 」に以下の値を入力する。

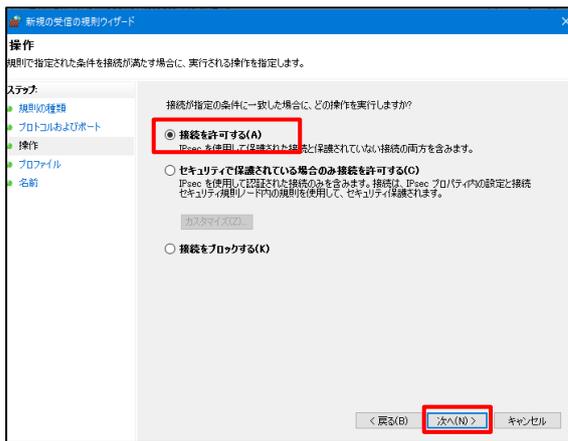
| プロトコル名 | プロトコル番号 |
|--------|---------|
| HTTP   | 80      |
| HTTPS  | 443     |



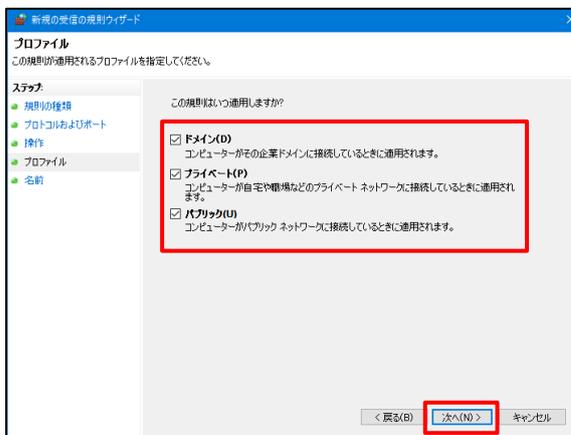


# 統合専用端末セットアップ手順書

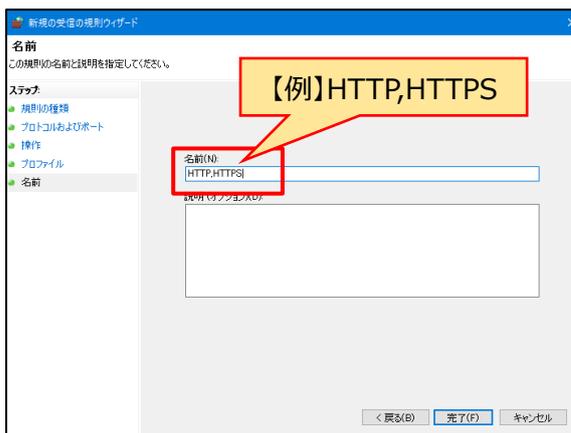
⑥「接続を許可する (A)」を選択し、次へ をクリックする。



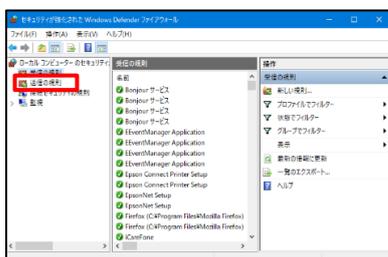
⑦下記の項目にチェックがついていることを確認し、「次へ」をクリックする。



⑧「名前」へ任意の名称を入力し、「完了」をクリックする。



⑨「送信の規則」においても、「受信の規則同様の設定を行う。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 5.4 セキュリティーホール対策

ソフトウェアのセキュリティパッチを定期的に適用するための手順について記載する。

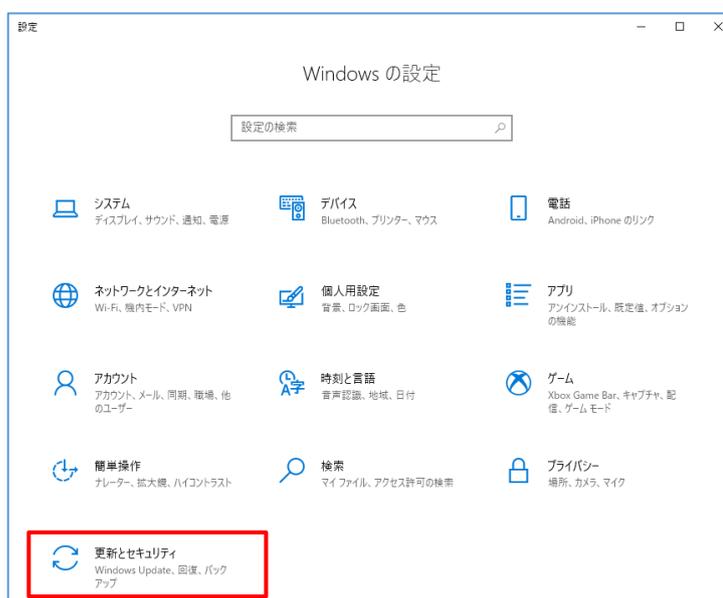
なお、統合専用端末のセキュリティパッチの状態はセットアップ時点で最新の状態とすること。

<作業の流れ>

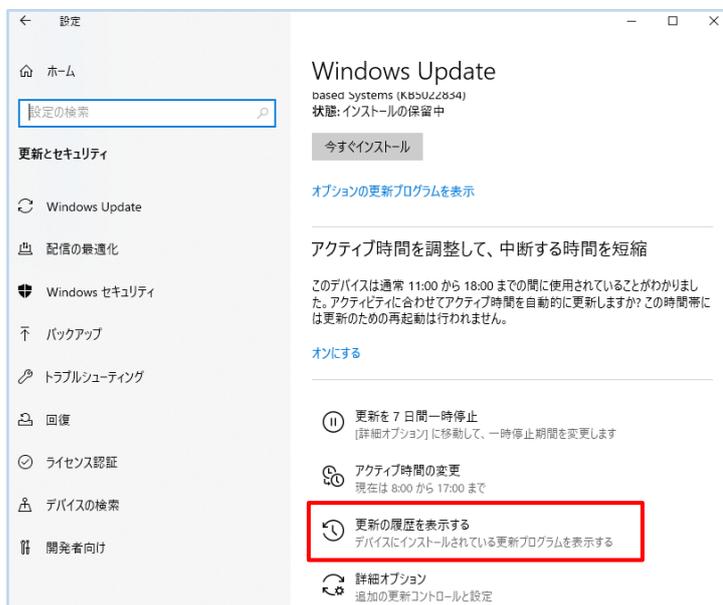
- ① 統合専用端末の更新プログラムの適用状態の確認（統合専用端末）
- ② インターネットに接続している業務端末等から必要な更新プログラムをダウンロード（業務端末等）
- ③ ②を USB メモリ等に保存し、セキュリティスキャン実施（業務端末等）
- ④ 統合専用端末に USB メモリを接続し、更新プログラムを適用（統合専用端末）

(1) 統合専用端末に適用されている更新プログラムを確認する。

- ① スタートメニューから「設定」を表示し、「更新とセキュリティ」をクリックする。

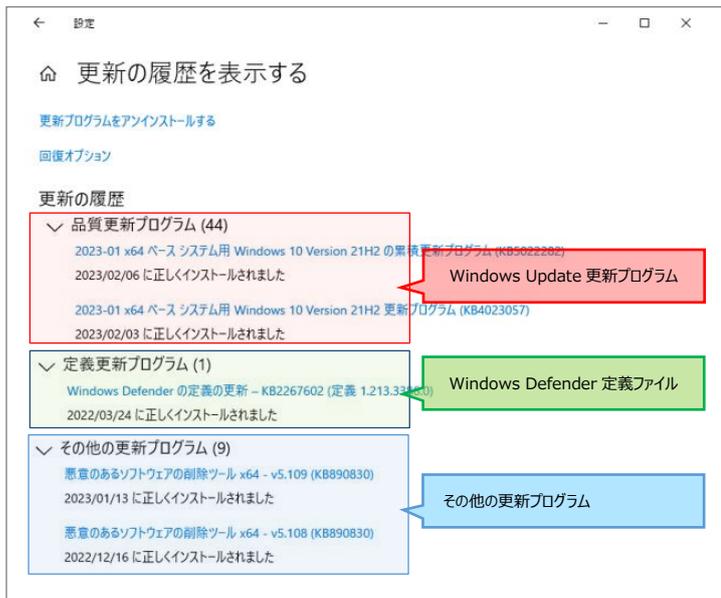


- ② Windows Updateの「更新の履歴を表示する」をクリック



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## ③ インストール済みの更新プログラムを確認



## ④ 統合専用端末のWindows バージョンを確認

スタートメニューから「設定」を表示し、「システム」をクリックする。

「詳細情報」を選択して、Windowsのエディション、バージョン、システムの種類を確認する。(以下で使用する)



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

⑤④で確認したOS、バージョンに該当する累積更新プログラムを以下のサイトからダウンロードする。

<https://www.catalog.update.microsoft.com/home.aspx> (Microsoft Updateカタログサイト)



⑥検索窓から「Windows\_10\_x64\_セキュリティ\_累積更新」と入力し、検索ボタンを押下する。

(Windows10、64ビットの場合) ※環境によっては検索に少し時間がかかります



⑦必要な累積更新プログラムを選択し、ダウンロードボタンを押下する。

④で調べた Windows の詳細情報をもとにタイトル欄のバージョンと製品欄の該当製品を確認し、

- 21H2 (バージョンが 1903 以降用、LTSB 含む) を適用する場合は A
- 20H2 (バージョンが 1903 以降用、LTSB 以外) を適用する場合は B
- 22H2 (バージョンが 1903 以降用、LTSB 以外) を適用する場合は C

をダウンロードすること。(バージョンが 1903 以前の場合は該当する累積更新プログラムをダウンロードすること)

LTSB (※) を使用している医療保険者においては「LTSB」と記載があるものをダウンロードすること。

※LTSB (Long-Term Servicing Branch) は長期サービス チャンネルのバージョンの一つで、2018 年に公開されたバージョン以降は LTSC (長期サービス チャンネル) と名称変更されています。

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

---

⑧ダウンロードした更新プログラムを USB メモリ等の媒体に格納する。

当該 USB メモリ等をインターネットに接続されている端末に接続する際、必ず使用する前後にウイルススキャンを実施すること。

⑨USB メモリ等から更新プログラムを統合専用端末のデスクトップ等の任意の場所に移した後、実行して適用する。

## <注意>

統合専用端末を中間サーバーネットワークから一時的に切り離し、インターネットに接続されている業務ネットワークに接続して、Microsoft の認証 もしくは、Windows Update を適用する運用をした場合は、必ず作業後にウイルススキャン（フルスキャン）を実施した上で中間サーバーのネットワークに接続すること。

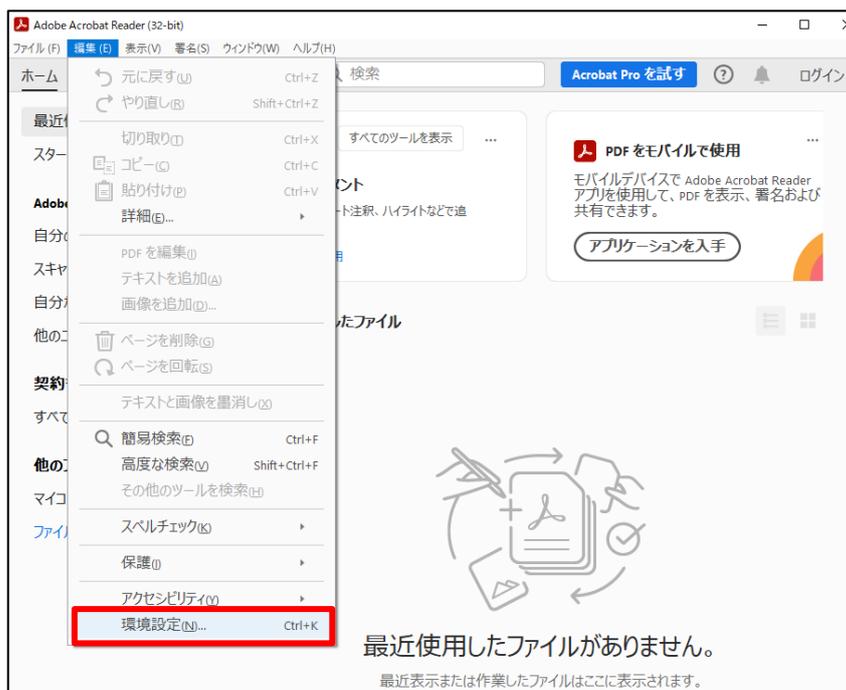
# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 5.6 情報システムの利用制限

PDFリーダーのセキュリティ設定項目に対して制限を行い、業務用途以外での利用ができないようにするための設定手順について例を記載する。(Adobe Acrobat Readerを利用していない場合は対象外)

(1) Adobe Acrobat Reader 「保護されたビュー」を有効にする。

①「編集」メニューから「環境設定」を選択し、環境設定画面を表示する。



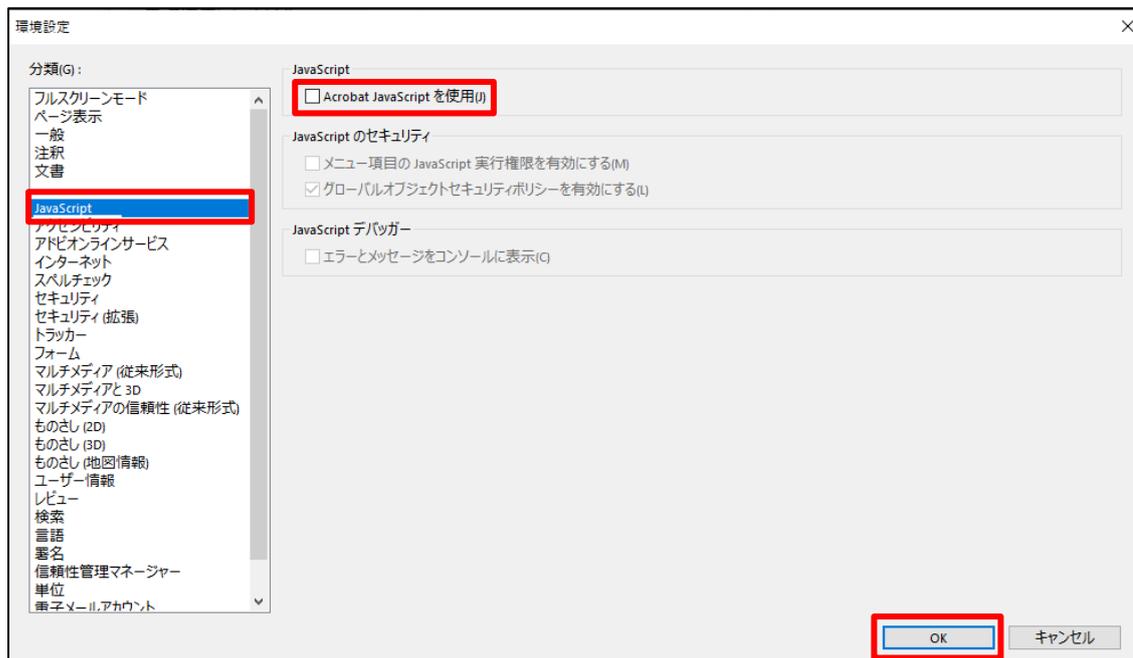
②分類から「セキュリティ（拡張）」を選択し、「起動時に保護モードを有効にする」と「安全でない可能性のある場所からのファイル」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックする。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

(2) Adobe Acrobat Reader 「JavaScript」を無効にする。

- ①「編集」メニューから「環境設定」を選択する。
- ②分類から「JavaScript」を選択し、「Acrobat JavaScript を使用」のチェックを外し、「OK」ボタンをクリックする。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 5.7 機器の要塞化

統合専用端末は不要なアプリケーションによって引き起こされるセキュリティの低下を防止する必要がある。そのリスクを可能な限り最小化するために、不要なOSの機能やサービスの停止及び不要なプログラムのアンインストール等を行う必要がある。

以下に「不要なサービスの停止」「不要なプログラムのアンインストール」について設定手順を記載する。

※個々のサービスやプログラムについては、端末のメーカーによって初期インストールされているアプリケーション等が異なるため、医療保険者等において個々のポリシーに沿って作業すること。

### (1) 不要なサービスの停止方法

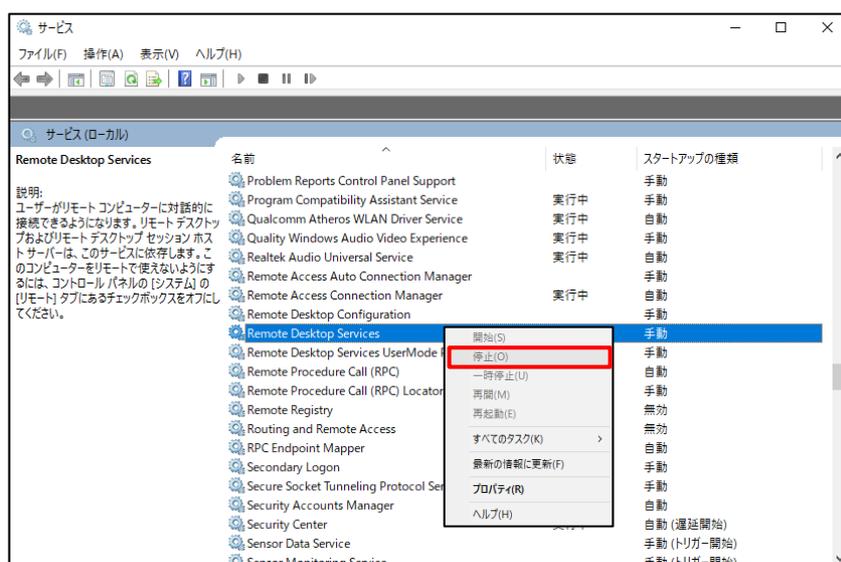
- ①コントロールパネルから管理ツールを開き、「サービス」をクリックする。



- ②停止したいサービスを選択し、右クリックする。

停止 (O) を選択する。

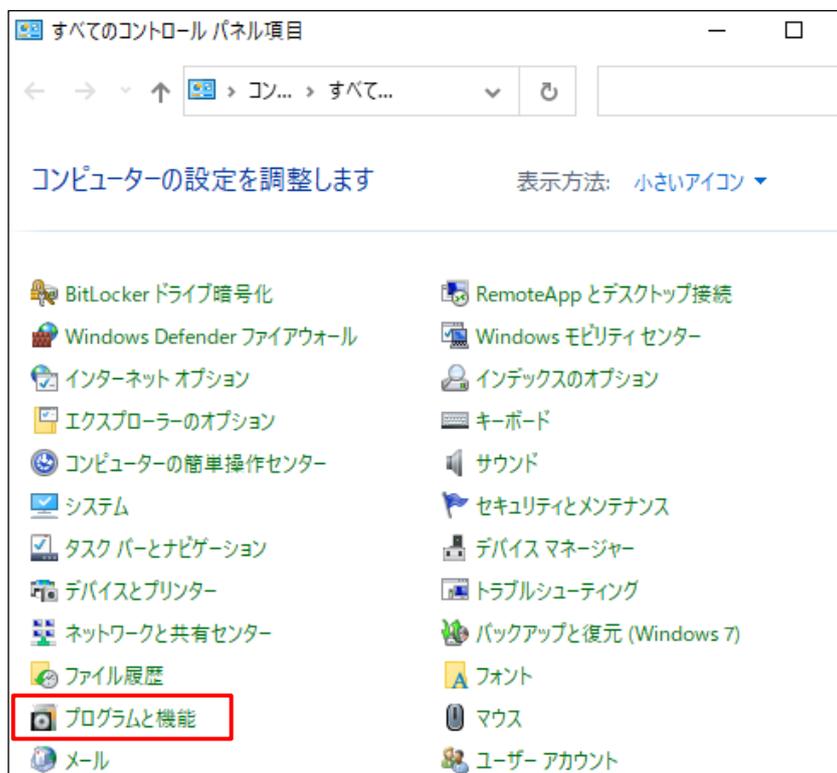
(例) 「リモートデスクトップ」サービスの停止



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

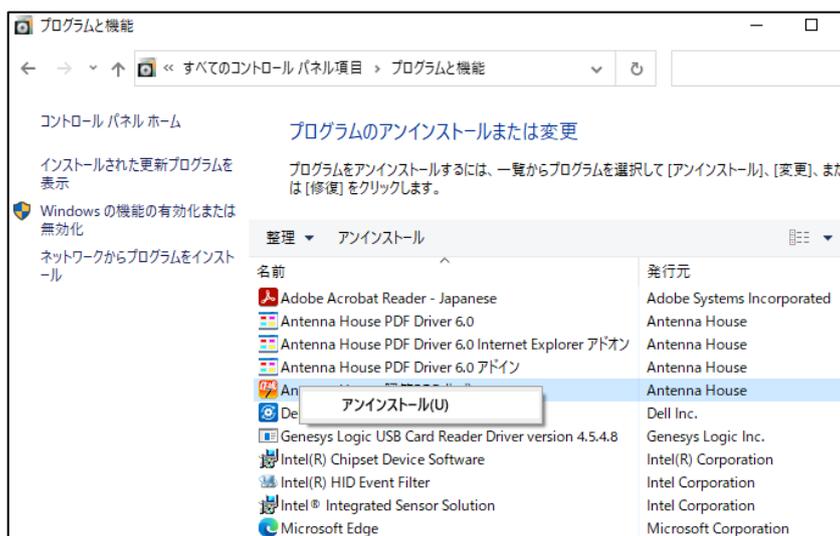
## (2) 不要なプログラムのアンインストール

①コントロールパネルから「プログラムと機能」をクリックする。



②不要なプログラム（※）の上で右クリックし「アンインストール (U)」を選択する。

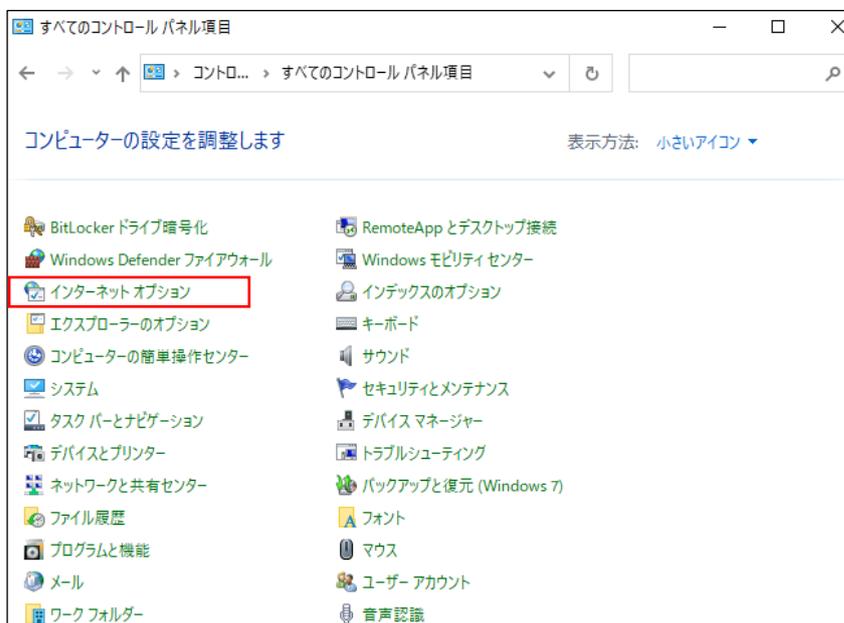
※不要なプログラムについては、システム管理者およびベンダー等に確認すること。



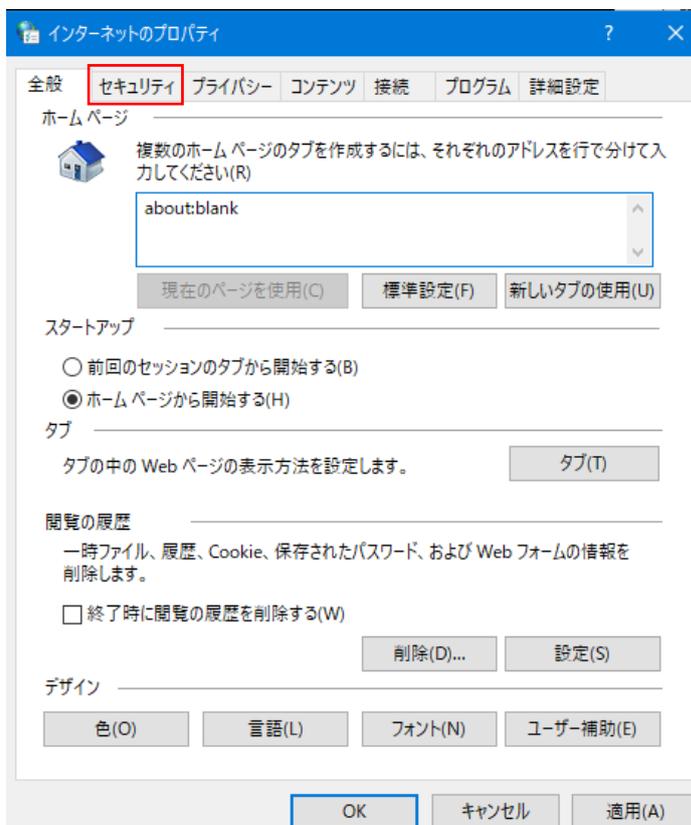
# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 5.8 信頼済みサイトの登録

(1) コントロールパネルから「インターネットオプション」をクリックする。

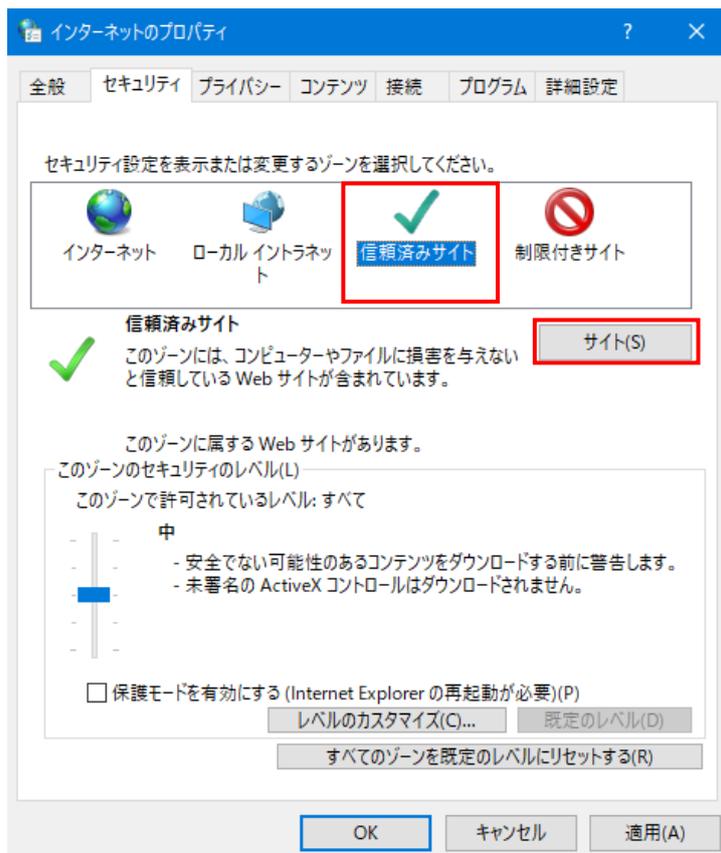


(2) 「インターネットのプロパティ」から「セキュリティ」タブを選択する。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

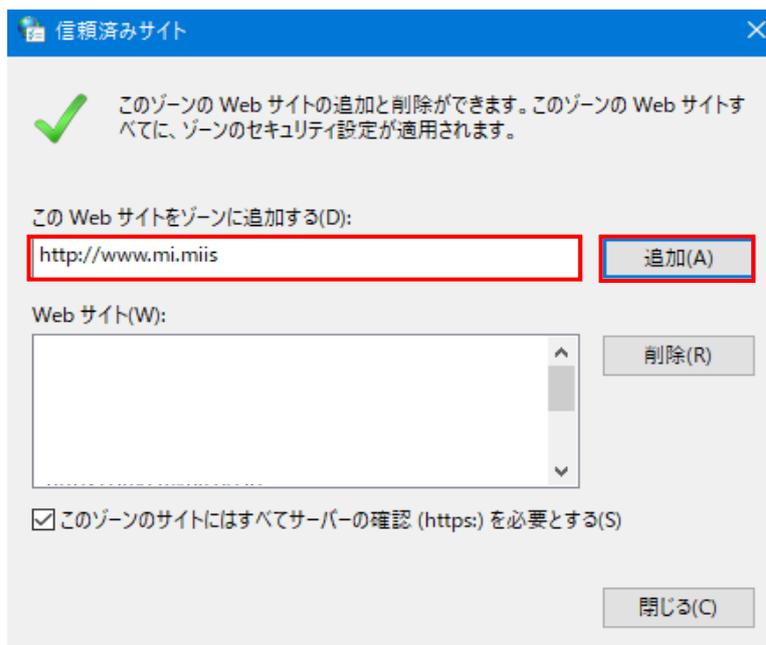
(3) 「信頼済みサイト」を選択し、サイト (S) をクリックする。



(4) 「このWebサイトをゾーンに追加する(D)」に、以下をひとつずつ入力し追加 (A) をクリックする。

<https://www.mi.miis>

<https://www.mi-st.miis>

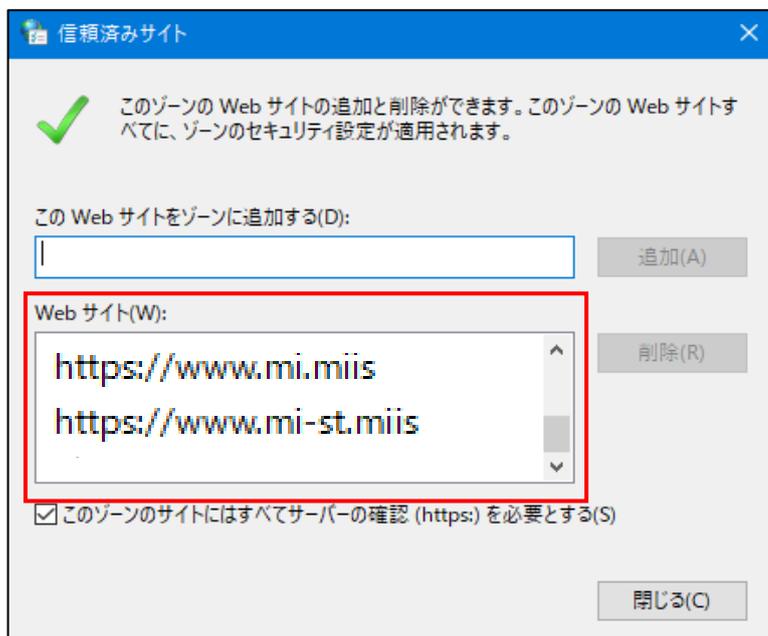


## 1 統合専用端末セットアップ手順書

(5) 「Web サイト(W)」の部分に、以下の二つが表示されている（信頼されている）ことを確認してください。

- ・https://www.mi.miis
- ・https://www.mi-st.miis

「閉じる(C)」をクリックしてください。



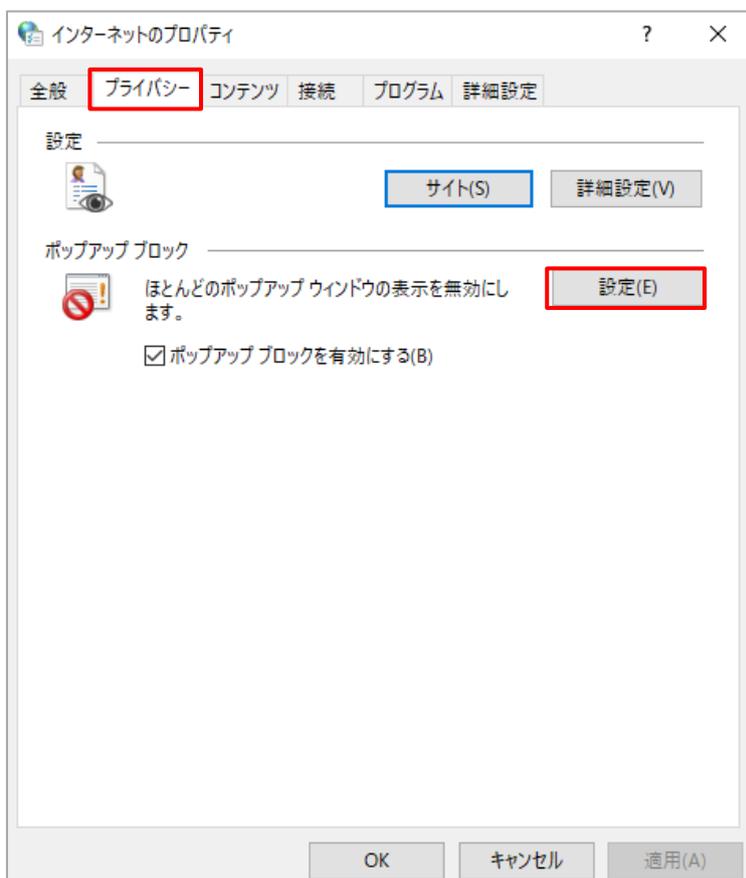
# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 5.9 ポップアップブロックの設定

(1) コントロールパネルから「インターネットオプション」をクリックする



(2) プライバシーを選択し、設定をクリックする。

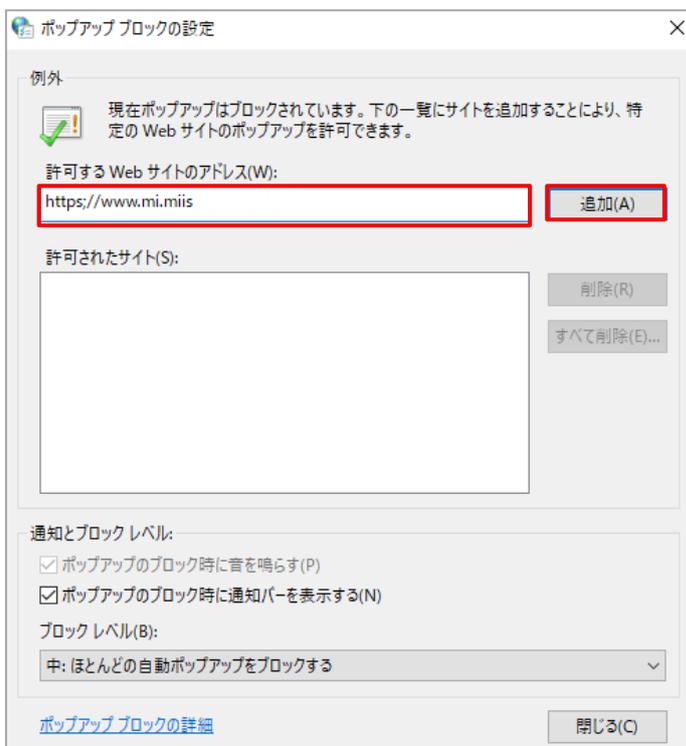


# 1 統合専用端末セットアップ手順書

(3) 「許可するWebサイトのアドレス (W)」に、以下をひとつずつ入力し追加 (A) をクリックする。

https://www.mi.miis

https://www.mi-st.miis



(4) 「許可されたサイト(W)」の部分に、以下の二つが表示されている (許可されている) ことを確認してください。

https://www.mi.miis

https://www.mi-st.miis

「閉じる(C)」をクリックしてください。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 6. ネットワークに係る設定

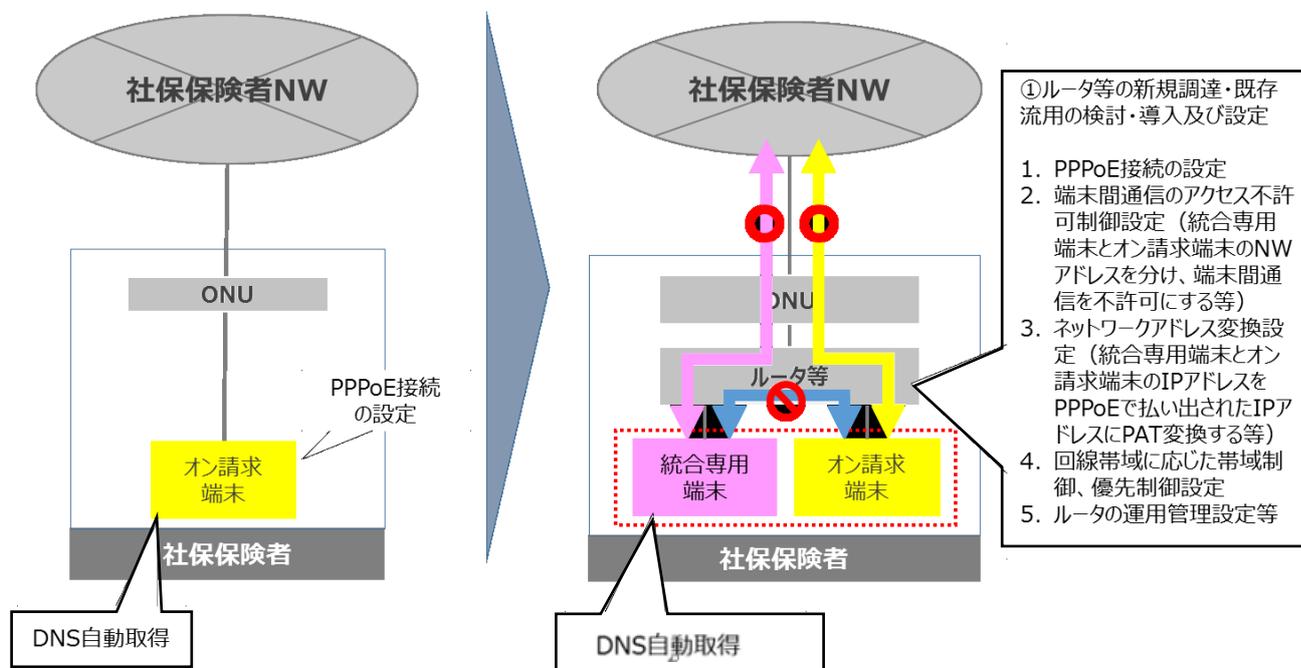
### 6.1 全国健康保険協会・健康保険組合・共済、福祉事務所における設定例

被用者保険  
福祉事務所

※この章は医療保険者（被用者保険）および福祉事務所に関するものです

- 全国健康保険協会・健康保険組合・共済等の医療保険者においては、既存のレセプトオンライン回線に統合専用端末を接続することとなるが、その接続設定については回線事業者においてその取扱いが異なるため、当該事業者と調整し適切に設定を行うこと。（福祉事務所に関しては厚労省から発出されている「ネットワーク接続方式について」を参照すること） 以下にその一例を示すので参考とされたい。

➤ **統合専用端末とオンライン請求端末を同時に利用する**には、①ルータ等の新規調達・既存流用の検討・導入及び設定 ②各端末の設定作業が必要になります。



※上記の図はIP-VPN 接続に関する社保系保険者を想定した図であり、IPsec+IKE 接続に関してはこの限りではない。IPsec+IKE に関する詳細な設定は契約しているIPsec+IKE サービス提供事業者へ問い合わせること。

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 6.2 国民健康保険組合、後期高齢者医療広域連合における設定方法

国保組合  
広域連合

※この章は医療保険者等（国民健康保険・後期高齢者医療）に関するものです

国保系（国民健康保険組合・後期高齢者医療広域連合）の医療保険者等において、マイナンバーネットワークに設定すべき内容はマイナンバーネットワーク事業者（ソフトバンク）から指定される構成管理表をもとに設定をすること。統合専用端末に設定する IP アドレスは構成管理表に医療保険者ごとに指定されている IP アドレスの範囲から昇順に付与すること。

### （1）IP アドレスの設定

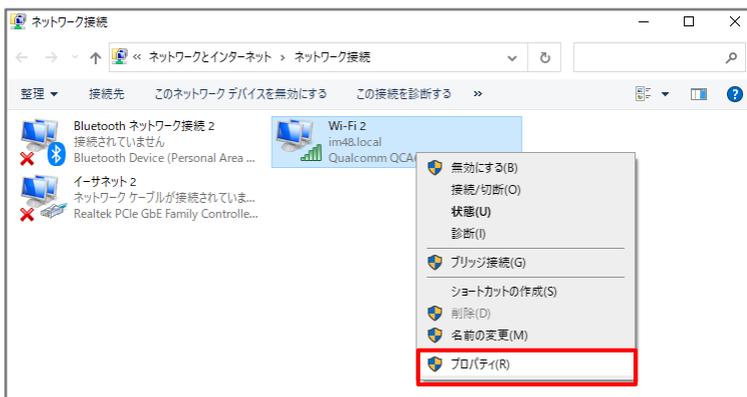
①コントロールパネルから「ネットワークと共有センター」をクリックする。



②「アダプターの設定の変更」をクリックする。



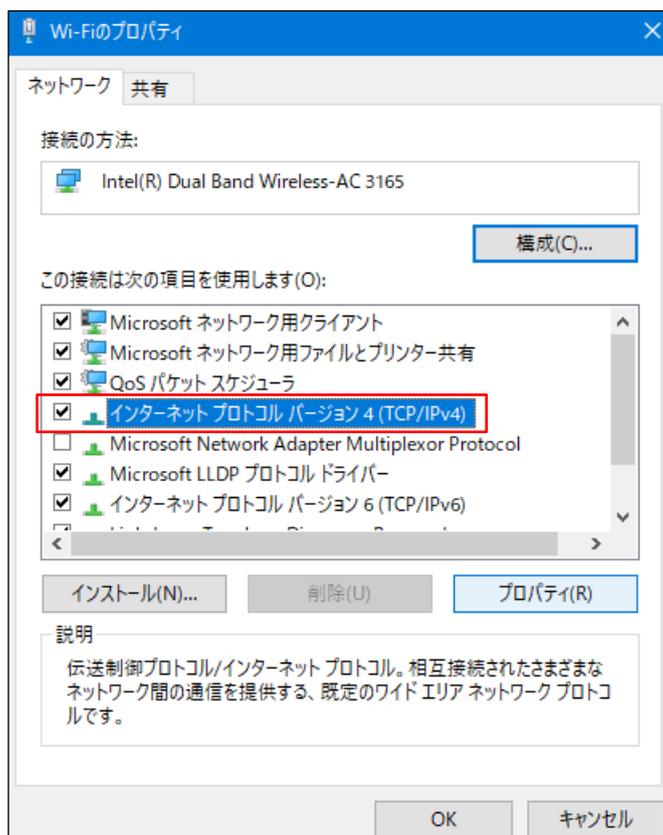
③統合専用端末が接続するネットワーク名（下記は例）を選択し、プロパティを開く



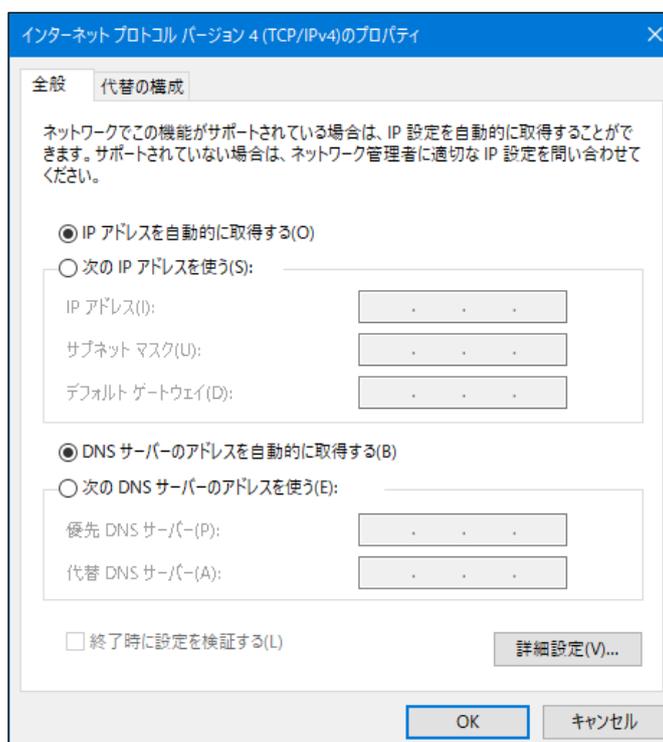
# 1 統合専用端末セットアップ手順書

④「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックする。

国保組合  
広域連合



④「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」のプロパティ画面が表示されたことを確認する。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

- ⑤ ソフトバンク社から送付されている構成管理表に記載されたIPアドレス／サブネットマスク／デフォルトゲートウェイを入力し、「OK」をクリックする。

国保組合  
広域連合

設定の詳細な説明については、次ページの「表6-2-1. IP アドレスの設定」参照。

インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S): 入力例

IP アドレス(I):

サブネット マスク(U):

デフォルトゲートウェイ(D):

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P):

代替 DNS サーバー(A):

終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(V)...

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

表 6-2-1. IP アドレスの設定

ソフトバンクから提示されている構成管理表（※）を参照すること。  
設定値は医療保険者ごとに異なる。

国保組合  
広域連合

## <注意事項>

統合専用端末が複数台ある場合、設定する IP アドレスの値は重複させないこと。

②、③（④）のサブネットマスク、デフォルトゲートウェイは同一のものを設定する。

| ネットワーク機器          |                   |                     |                        |                     |                    |
|-------------------|-------------------|---------------------|------------------------|---------------------|--------------------|
| サブネットマスク<br>(WAN) | IPアドレス<br>③ (LAN) | サブネットマスク<br>② (LAN) | ネットワークセグメント<br>① (LAN) | サブネットマスク<br>② (LAN) | VIPアドレス<br>④ (LAN) |
| 例 30              | 10.126.25.27      | 27                  | 10.126.25.0            | 27                  | 10.126.9.1         |

※ 1 構成管理表：ソフトバンクとの契約の際に設定情報として配布されている。不明の場合はソフトバンクへ問い合わせること。

## <構成管理表の項目説明>

| 該当箇所 | 名称                | 使用方法                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①    | ネットワークセグメント (LAN) | <p>統合専用端末のIPアドレス設定可能範囲。</p> <p>構成管理表に記載された値は使用不可のアドレスであり、右端の数字に1を加えた数値からアドレス設定可能範囲内で昇順にて割り当てること。また、ネットワーク機器等に既に割り当て済のアドレスがあるため、設定可能アドレスは各拠点のサブネットマスク(②)に応じて異なる。</p> <p>【例】</p> <p>サブネットマスク数26の場合：使用可能アドレス数57</p> <p>サブネットマスク数27の場合：使用可能アドレス数25</p> <p>【割り当て例】</p> <p>構成管理表に記載されたアドレスが10.126.25.0であり、サブネットマスク数27の場合、統合専用端末には10.126.25.1から10.126.25.25までを昇順で割り当てる。</p> <p>(1台目10.126.25.1、2台目10.126.25.2 ……25台目10.126.25.25と昇順で割り当てる。)</p> |
| ②    | サブネットマスク (LAN)    | <p>統合専用端末のサブネットマスクには以下を設定すること。</p> <p>【例】</p> <p>サブネットマスク数 26：255.255.255.192</p> <p>サブネットマスク数 27：255.255.255.224</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| ③    | IP アドレス (LAN)     | <p>統合専用端末のデフォルトゲートウェイのIPアドレス。</p> <p>シングル構成：構成管理表中の③に記載された値を入力すること。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| ④    | VIP アドレス (LAN)    | <p>冗長構成：構成管理表中の④に記載された値を入力すること。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## (2) DNS設定

国民健康保険組合・後期高齢者医療後期連合の DNS 設定について記載する。

国保組合  
広域連合

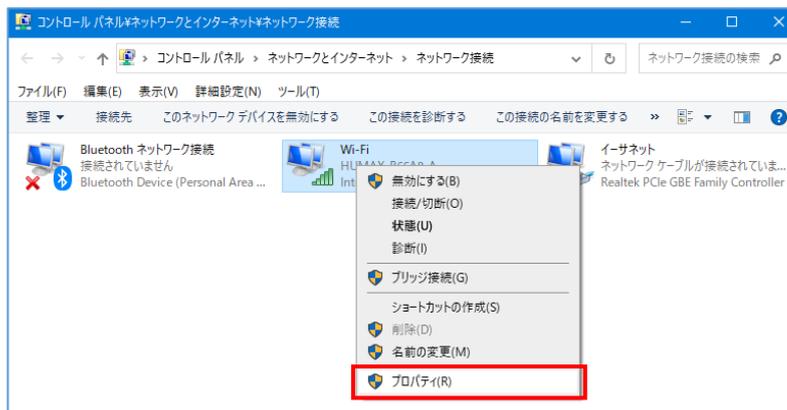
①コントロールパネルから「ネットワークと共有センター」をクリックする。



②画面左側の「アダプターの変更」をクリックする。



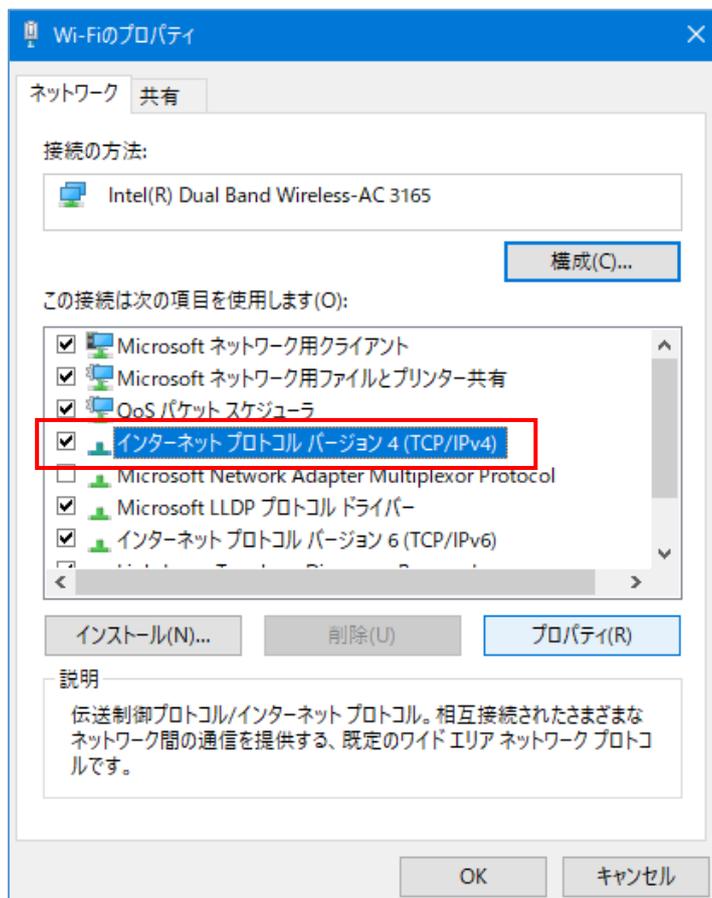
③LANアダプター名が表示されている接続アイコンを右クリックし、「プロパティ (R)」をクリックする。



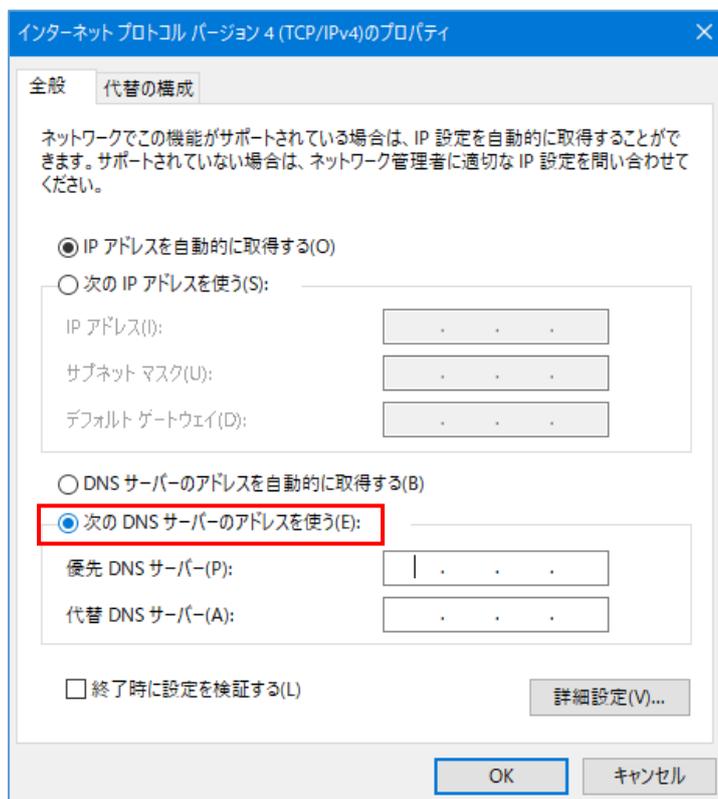
# 1 統合専用端末セットアップ手順書

国保組合  
広域連合

- ④「インターネット プロトコル バージョン4 (TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ (R)」をクリックする。



- ⑤「次のDNSサーバーのアドレスを使う (E)」をクリックする。



# 1 統合専用端末セットアップ手順書

国保組合  
広域連合

- ⑥「優先DNSサーバー (P)」及び「代替DNSサーバー (A)」を以下のとおり入力する。  
※所在が東日本/西日本により設定値が異なるので注意すること。  
(別紙「医療保険者 東西」参照)

<東日本に所在する医療保険者等>

「優先DNSサーバー(P)」に「10.254.4.70」と入力。

「代替DNSサーバー(A)」に「10.255.4.70」と入力。

|                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| ● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E): |                   |
| 優先 DNS サーバー(P):           | 10 . 255 . 4 . 70 |
| 代替 DNS サーバー(A):           | 10 . 254 . 4 . 70 |

<西日本に所在する医療保険者等>

「優先DNSサーバー(P)」に「10.255.4.70」と入力。

「代替DNSサーバー(A)」に「10.254.4.70」と入力。

|                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| ● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E): |                   |
| 優先 DNS サーバー(P):           | 10 . 254 . 4 . 70 |
| 代替 DNS サーバー(A):           | 10 . 255 . 4 . 70 |

- ⑦「優先DNSサーバー (P)」及び「代替DNSサーバー (A)」にDNSサーバーのIPアドレスが入力できていることを確認し、「OK」をクリックする。

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

## 6.3 ネットワーク接続要件

<参考>

### (1) 本番環境接続要件

| 通信要件 | ホスト名                    | IP アドレス                    | ポート番号             |
|------|-------------------------|----------------------------|-------------------|
| 業務通信 | 統合専用端末    www.mi.miis   | —                          | 443 (HTTPS) /TCP  |
|      | 基幹システム    www.exs.miis  |                            |                   |
|      | ASP 事業者    www.exs.miis |                            |                   |
| 名前解決 | —                       | 10.254.4.70<br>10.255.4.70 | 53 (DNS) /TCP,UDP |

### (2) 接続検証環境接続要件

| 通信要件 | ホスト名                       | IP アドレス                    | ポート番号             |
|------|----------------------------|----------------------------|-------------------|
| 業務通信 | 統合専用端末    www.mi-st.miis   | —                          | 443 (HTTPS) /TCP  |
|      | 基幹システム    www.exs-st.miis  |                            |                   |
|      | ASP 事業者    www.exs-st.miis |                            |                   |
| 名前解決 | —                          | 10.254.4.70<br>10.255.4.70 | 53 (DNS) /TCP,UDP |

# 1 統合専用端末セットアップ手順書

---

## 7. インターネット接続に関する注意事項

- 「統合専用端末の端末仕様等について」において、統合専用端末を接続するネットワークはインターネット回線と分離する必要があると規定されている。  
ただし、統合専用端末のセットアップ時にMicrosoft 社の認証を受ける際や、Windows Updateの適用やウイルス対策ソフトの定義ファイルの最新化等のためにインターネットに一時的に接続、もしくはUSBメモリ等の媒体を通じて間接的にインターネットへの接続が必要となる場合がある。
  
- このような場合のインターネット接続にあたっては以下の点に注意すること。
  - ・インターネット回線を経由したウイルス感染のセキュリティリスクが生じるため、統合専用端末でインターネット接続を行った場合は、中間サーバーネットワークのLANに接続する前に最新パターンファイルを適用した上で必ずウイルススキャン（フルスキャン）を実施すること。
  - ・USBメモリ等は利用前後にウイルススキャン（フルスキャン）をした上で使用すること。
  
- 医療保険者等によるポリシーに基づき、Windowsセキュリティ以外のアンチウイルスソフトウェアを使用している場合は、その使用方法に準じてウイルススキャンを実施すること。